

特集

総会前開示・サステナビリティ関連が論点に

# 2026年6月 株主総会の準備対応

第1章

個人株主のエンゲージメント向上への取組み

本年6月総会における運営上の留意点

第2章

有報総会前開示、サステナビリティ開示等

本年6月総会に向けて  
確認しておきたい諸論点

第3章

主な改定内容と今後企業に求められる対応

機関投資家の議決権行使基準と  
株主提案等の動向

第4章

経営資源配分、リース会計基準、関税対応等

財務事項を中心とした  
本年6月総会の想定問答

本年6月開催の株主総会においては、増加する個人株主のエンゲージメント向上や議決権行使率向上の取組みの重要性が高まっている。また、昨年3月に金融担当大臣から要請された有報の総会前開示や今後義務化されるサステナビリティ開示をめぐる動きも確認しておく必要がある。そこで、これらの課題への対応や機関投資家等の動向を踏まえた、株主総会の準備実務について解説していただいた。